

# 平成 29 年度 事業 報告 書

## 第 I 事業概要（一般財団法人静岡県労働福祉事業協会定款第 3 条）

### 1 事業の目的

「県民、主として県内の勤労者及びその家族に対し総合的な福祉事業を行い、県民福祉の増進に寄与すること」を目的に、中小企業従業員いこいの家「おおとり荘」の運営及び健康・文化教養事業を実施することにより、勤労者福祉の増進を図っている。

### 2 実施事業

#### (1) 宿泊施設の運営

県民特に中小企業従業員とその家族を中心とした勤労者の保養等を目的とした宿泊施設である中小企業従業員いこいの家「おおとり荘」の適正かつ円滑な運営に努めた。

名称	客室	会議室	宿泊定員	開設状況
おおとり荘	33	2	130人	平成6年改築

#### (2) 健康・文化教養事業

勤労者の健康や文化教養の向上等に資する講座・講演会等を実施した。

## 第 II 事業の実績

### 1 会議の開催

評議員会、理事会を次のとおり開催した。

#### (1) 理事会

会議	開催日	開催場所	議決事項
第 17 回	平成 29 年 6 月 9 日	静岡労政会館	平成 28 年度事業報告及び決算ほか
第 18 回	平成 29 年 12 月 28 日	書面表決	職員給与規程の一部改正ほか
第 19 回	平成 30 年 3 月 13 日	静岡労政会館	平成 30 年度事業計画及び収支予算

#### (2) 評議員会

会議	開催日	開催場所	議決事項
第 14 回	平成 29 年 6 月 30 日	静岡労政会館	平成 28 年度事業報告及び決算ほか
第 15 回	平成 29 年 12 月 28 日	書面表決	職員給与規程の一部改正ほか
第 16 回	平成 30 年 3 月 20 日	静岡労政会館	平成 30 年度事業計画及び収支予算

## 2 宿泊施設の運営

中小企業従業員いこいの家「おおとり荘」を運営し、勤労者の福祉の増進に努めた。

### (1) 運営実績

区 分	平成 29 年度	平成 28 年度	比 較
宿泊人員(人)	14,095 人	14,691 人	△ 596 人
宿泊利用率	31.1%	31.7%	△ 0.6ポイント
客室稼働率	39.5%	39.7%	△ 0.2ポイント
会議研修人員(人)	4,558 人	4,323 人	+ 235 人
休憩人員(人)	2,863 人	3,364 人	△ 501 人
事業収入(千円)	215,101 千円	230,668 千円	△ 15,567 千円

### (2) 経営改革会議の開催

これまでの「経営改善会議」を見直し改革を更に進めるため、「おおとり荘」幹部職員及び事務局役職員に加え、企業再生を専門とする中小企業診断士や職員の就業環境の改善整備に向けて社会保険労務士をメンバーとする「経営改善会議」を毎月開催し、毎月の利用実績・収支内容等の分析及び改善策等の検討・見直しを行うなど、利用客の増加や計画目標の達成に向けて取り組むとともに、職員の資質向上、意識啓発に向けた取り組みに努めた。

### (3) 改革に向けた新たな取組

#### ① 食事サービス

- ・地元食材を活用した新たなメニューの開発や、材料費・器の見直しによる「質」の向上、提供方法やPRなど、食事サービス全体の改善に向けて、全部門の職員の参加により、コンサルタントからのアドバイスを得ながら改善に取り組んだ。
- ・応接担当の人材確保の困難もあり、「部屋出し」から「レストラン」を主体とした食事サービスへの見直しの検討・取組に努めた。

#### ② 職員の意識改革に向けた取組

講演やゲームトレーニングを通じて、おおとり荘の現状認識の共有化を図るとともに、改革に向けた取組への徹底を図るため、職員の接遇やリーダーシップ等の向上に向けた研修会を実施した。

#### ③ タイムカードの導入と時間外勤務改善に向けた取組

平成 29 年 10 月 1 日からタイムカードを導入、無駄な時間外勤務の削減や適切な時間外勤務の管理などによる働き方改革に取り組むとともに、必要な規則・規程等の改正を行った。

#### ④職員体制の充実

職員全体で改革に取り組むために必要な組織及び役割を見直しとともに、これまで空席となっていたポストの補充を行うなど、改革に向けた体制の整備を行った。

(平成30年1月1日付の人事異動で具体化)

#### ⑤提携団体の拡大

利用客の拡大を図るため、割引サービスの提携先の掘り起しに努めるとともに、周知の拡大に努めた。「静岡県長寿財団」「静岡県社会保険協会」「ゆめやど」等)

#### ⑥シンボルキャラクターの活用

おおとり荘のシンボルキャラクターを「鶴」として、開業記念日である2月6日から宿泊客に「折り鶴」の製作に協力をしていただくなど、PRでの活用を図ることとした。

#### ⑦「中期経営計画」の検討

平成30年度からのスタートに向けて、関係者による懇談会やヒアリングを行うとともに、職員の参画により策定に向けた検討・検証等を行った。

### (3) 広報・宣伝活動

#### ①新聞への広告掲載

- ・静岡新聞(4月)(6月)(夏のレジャー特集)(9月)(10月)(11月)(2月)
- ・東京新聞(6月)(7月)(9月～3月)
- ・埼玉新聞(9月)(1月)

#### ②広報誌等への広告掲載

- ・全建総連(5月)、老人クラブ(6月・12月)、縣市町村職員年金連盟(8月)、  
県板金工組(8月)、電話帳(12月)、高速道路PA/S Aフリーペーパー2017冬号  
(12月)、県健康長寿財団(1月)、県職退職者会(季刊)

#### ③ちらし・パンフレット

- ・キャンペーン等ちらしの作成・配布
- ・パンフレットの配布

#### ④ダイレクトメールの発送

- ・リピーターに対して、暑中見舞(6月)、年賀状(1月)、の葉書発送。

#### ⑤読者(招待・優待)プレゼントの実施

- ・夕刊フジ(ペア招待券)
- ・静岡新聞(ペア招待券)

### (4) 地域等との連携・協賛

- ・「伊豆の国花火大会」「あやめ祭り」等への協賛
- ・伊豆の国ブランド「ろっぼう野菜」の食材としての活用
- ・「ハイツ・いこいの家協議会」運営参加及び連携

(5) 主な修繕・補修・備品整備等	
・風呂三方弁交換修理	502,200 円
・非常用発電機充電器交換	299,160 円
・空調、ポンプ修理	513,648 円
・非常用発電機用蓄電池	712,800 円
・発電回路修理	486,000 円
・宴会場エアコン修理他	562,690 円

### 3 健康・文化教養事業

#### (1) 健康事業

##### ①「温泉健康美人養成講座」

伊豆の国市の健康保健事業として開催する本講座に協力し、温泉施設及び会議施設を提供した。

- ・開催場所 おおとり荘
- ・開催日 平成 29 年 10 月 25 日、平成 30 年 2 月 21 日
- ・対象 20 歳以上の女性市民
- ・募集人員 40 名（20 名×2 回）

##### ②講演・セミナー等(共催)

###### 「ポジティブ心理学入門講座」

新しい分野である「ポジティブ心理学」を紹介することにより、心と身体と社会とのつながりの中に幸せを見つけ出し、高める方法を学んだ。

静岡労政会館視聴覚室 平成 29 年 11 月 18 日 47 名

#### (2) 文化教養事業

##### ①地域文化普及振興事業

おおとり荘ロビーを会場として、特別企画として地域に残る伝統文化である「つるし飾り」の展示（平成 29 年 11 月 29 日～平成 30 年 4 月 3 日）を行ったほか、関係団体が主催する展示（平成 30 年 2 月 23 日～26 日）等を実施した。

##### ②講演・セミナー等(共催)

###### 「今から始める老い支度講座」

老い支度を前向きに捉え、人生を豊かに有意義に過ごすためのアドバイスや終活の必要性を含め、セカンドライフを応援することを目的として連続講演会を開催した。

・会場／開催日／参加者数		
浜松労政会館	平成 29 年 8 月 31 日・9 月 10 日／30 日	355 名
沼津労政会館	平成 29 年 8 月 29 日・9 月 12 日／27 日	252 名
静岡労政会館	平成 29 年 9 月 6 日／21 日・10 月 4 日	503 名
「寄席を楽しむ夜会（県勤労者総合会館 30 周年記念公演）」		
静岡勤労者総合会館ホール	平成 29 年 8 月 10 日	278 名